



令和6年度 関川小学校グランドデザイン

教育目標 ゆたかな心 たくましい体 すすんで学ぶ 関川の子

<令和6年度 新潟県 学校教育の重点>
○ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり

<関川村の教育振興基本計画> 脱炭素社会実現を目指す関川村「ふるさと関川を愛し、誇り、発展させるひとづくり」
Ⅰ 一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進
Ⅱ 誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備
Ⅲ 児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり
Ⅳ 生涯学び活躍できる環境づくりと文化の振興

<学習指導要領>
○持続可能な社会の創り手となる児童の育成
○社会に開かれた教育課程の実現

中教審答申「個別最適な学びと共同的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方」
○「個別最適な学び」と「協働的な学び」
・多様性、包括性を高め、教育の機会均等を実現する
・学校における教育DXの推進
○COCOLO プラン
・校内教育支援センター、教室外の学習成果の出席・評価

【 目指す子どもの姿 】 自分を大切に、まわりの全ての人と環境にやさしくできる子

ESDを基盤とした学校教育とSDGsの達成に向かう教育課程の編成

今年度の重点1 多様な個性を認め合う心の育成

今年度の重点2 SDGsの視点に立った問題解決型学習の充実

努力点 ① 実効性のある防災教育の充実

努力点 ② 教育DXによる業務改善の推進



ESDの推進のための方策と評価

<教育課程における実践>

- ① 問題解決型の学習の実施
 - ・主体的な課題把握による学習の実施数
- ② SDGsの視点に立った授業の実施
 - ・各学年のESD単元計画の実施率
- ③ 児童のSDGsへの主体的な実践
 - ・児童一人一人の行動計画と行動変容

<共生社会実現へ向けた取組>

- ① 人権教育、同和教育、防災教育の実施
 - ・年間計画に位置づけた学習の実施率
- ② 多様性理解教育の実施
 - ・年間計画に位置づけた学習の実施率
- ③ 過ごしやすく、安心・安全な教育環境
 - ・UDLな教材・教具、施設設備

<児童と教職員のウェル・ビーイング>

- ① ウェル・ビーイングのある学校生活
 - ・学校生活が楽しいと感じる児童
 - ・自分の成長を感じる児童
- ② 学校の仕事が楽しいと感じる教職員
 - ・子どもの成長や指導力の向上等にやりがいを感じる教職員

自ら考え学び合う子ども(知)

人も環境も大切に子ども(徳)

心身の健康増進を図る子ども(体)

【 成果目標 】

- ① 授業で自分の考えをもち、学び合う
 - ・授業での達成児童の割合 80%以上
- ② 日々の授業、家庭学習の振り返りで学びの深まりを実感する
 - ・振り返り場面の実施状況が評価3以上
- ③ 自分で目標を立てて家庭学習を行う
 - ・計画を立ててから学習に取り組んだ児童の割合 80%以上

【 成果目標 】

- ① 自己肯定感(自分にはよいところがある)を高める
 - ・学校評価アンケートで 80%以上
- ② 自分から進んであいさつができる
 - ・学校評価アンケートで 80%以上

【 成果目標 】

- ① 握力の記録を県平均記録以上にする
 - ・県平均記録以上の児童 50%以上
- ② 朝食を週5日以上食べる
 - ・家庭学習強調週間に朝食を食べた日が週5日以上の子 90%以上

【 ふるさと学習 】 地域の「人・もの・こと」との交流による「探究学習」(生活科、総合的な学習の時間)

【 世界に誇る生活習慣の確立の実現 】 低学年書道科 → 書道を通じた精神性の向上

【関川村 世界に誇る生活習慣の確立】

姿勢正して。1にあいさつ。2に返事。靴をそろえて椅子入れる。箸と鉛筆正しく使う。

地域や関係団体との連携・協働

○関川村スキークラブ

○体育協会

○各種ボランティア

○地域学校協働活動「関川村地域こども応援隊」

関川村学校運営協議会(CS)

○地域コーディネーター

○関川村適応指導教室「陽だまり」

○関川村公民館 他

○スクールカウンセラー

○民生委員・児童委員

○関川村社会福祉協議会